

みやのわ 情報局

12月

映画上映会で知的障がい者の暮らしを知る

12月15日、みやのわホールにて、自閉症や知的障がい者の地域での暮らしを追った映画「道草」の上映会と、障がいを持つ方の演奏会を開催しました。「道草」は、「たったひとりの世界では自分は見えない。道草をしながらふたりで歩く散歩は、この世界とつながり、相手の瞳に自分を映し出す時間。こんな時間をすべての人が持つことができたなら、私たちはもっと優しくなれるだろう」という思いが込められた作品です。地域住民や当事者家族・支援者など約200名が参加し、上映会後には活発な意見交換も行われました。



映画上映後の演奏会

12月

地下水を浄化、飲用水として活用



地下水活用システム

12月25日、地下水を上水と遜色ない水質へと浄化し飲用水として活用する施設が完成しました。施設は、病院の北東側に設置。そばには深さ16メートルの井戸2本が掘られました。くみ上げられた地下水は膜ろ過器を通るなどして浄化され、安全な飲用水として受水槽に溜まります。ここから配水管を経て病院内に供給される仕組みとなっています。今後は年間上水使用量の80%以上を地下水で給水する予定です。地下水の活用は、水源が2分化(公共水道と地下水)され、非常時の給水機能維持にも役立ちます。

1月
3月

トチペに掲載されました！ & 「かんぴょう de カルボナー」外来食堂で販売開始！



店頭ポスター

生活情報マガジン「トチペ」3月号に当院の記事が掲載されました。今回は、病院食に関する取り組みと、卵を使ったオリジナルレシピが紹介されています。

また、1月20日より、外来食堂「エムロード」にて、トチペ8月号に掲載された当院の管理栄養士監修レシピ「かんぴょう de カルボナー」が発売開始となりました。栃木産の特産品かんぴょうを使った濃厚なのにカロリー控えめ、お腹と身体にやさしい一皿です。ぜひ一度味わってみてください！

* 食事制限中の方は医師・管理栄養士にご相談の上、お召し上がりください。

